



託児あり

小学生以下のお子様
2月5日(木)申込締切
申込サイト参照

文部科学省 科学技術人材育成費補助事業(平成26年度~平成28年度)

女性研究者研究活動支援事業(連携型)

平成26年度

キックオフ・シンポジウム

2015年2月15日(日) 13:00~16:30

お茶の水女子大学 本館306室

開催概要

お茶の水女子大学、芝浦工業大学、物質・材料研究機構(NIMS)は、平成26年度文部科学省 科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」に共同申請し、採択されました。事業開始にあたり、「工学系の女性研究者比率の向上」や「工学系女性比率向上の好循環モデルの構築」について考えるキックオフ・シンポジウムを開催いたします。

参加対象者 女性研究者研究活動支援事業関係者、中学・高校・大学教職員、生徒・学生、一般の方

定員 100名(当日受付もごさいますが、事前予約の方を優先します)

お申込み 申込サイトよりお申込みください。
<https://simulconf.com/cosmos/>

申込締切 2015年2月10日(火) 17時



主催

代表機関 国立大学法人 お茶の水女子大学
共同実施機関 学校法人 芝浦工業大学
独立行政法人 物質・材料研究機構

お問い合わせ

国立大学法人 お茶の水女子大学
リーダーシップ養成教育研究センター COSMOS

E-mail: frsp-info@cc.ocha.ac.jp
URL: <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/> (センター)
URL: <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/cosmos/> (COSMOS)
TEL: 03-5978-5520

プログラム

司会: 塚田 和美
(お茶の水女子大学 リーダーシップ養成教育研究センター長)

1. 協定調印式
2. 開催挨拶
・代表機関 総括責任者 羽入 佐和子(お茶の水女子大学長)
3. 来賓挨拶
・文部科学省(予定)
4. 基調講演
・「女性研究者・技術者の活躍に向けて」 國井 秀子 氏
(芝浦工業大学 学長補佐・男女共同参画推進室長・大学院工学マネジメント研究科 教授)
・「女性にとっての選択肢「工学系の研究者」とは?」 原山 優子 氏
(総合科学技術・イノベーション会議有識者議員)
5. 休憩
6. 鼎談
【テーマ】「工学系女性比率向上の好循環モデル」の構築を目指して
＜登壇者＞
・村上 雅人 氏(芝浦工業大学学長)
・潮田 資勝 氏(物質・材料研究機構 理事長)
・羽入 佐和子 氏(お茶の水女子大学長)
＜コメンテーター＞
・江端 美喜子 氏(福井県総務部男女参画・県民活動課 課長)
・島田 俊夫 氏(一般社団法人情報サービス産業協会(JISA) 副会長、株式会社 CAC Holdings 代表取締役会長)
・野々垣 好子 氏(SONY(元)B&P事業本部 企画部門長、兼務:タイバーシティ幹事長、現職:キャリアコーチングマネージャー)
7. 全体講評
・山村 康子 氏(独立行政法人 科学技術振興機構 科学技術プログラム推進部プログラム主管)
8. 閉会挨拶
・代表機関 実施責任者 鷹野 景子(お茶の水女子大学 副学長)

女性研究者研究活動支援事業(連携型)

平成26年度 キックオフ・シンポジウム

お茶の水女子大学、芝浦工業大学、物質・材料研究機構(NIMS)は、平成26年度文部科学省 科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」に共同申請し、採択されました。

工学分野の女性研究者割合は依然として低く、その割合を増加させることは喫緊の課題です。国立の女子大学として女性研究者を多数養成・輩出してきたお茶の水女子大学、私立大学として工学系人材の養成・輩出に力を注いできた芝浦工業大学、世界トップレベルの研究機関である物質・材料研究機構(NIMS)の3機関が協働・連携し、日本の「工学系の女性研究者比率の向上」という困難な課題に挑みます。さらに、学部学生から上位職研究者までを対象に、新しい「工学系女性比率向上の好循環モデル」を構築し、教育・研究機関や企業・自治体への波及と普及を目指します。

事業開始にあたり、「工学系の女性研究者比率の向上」や「工学系女性比率向上の好循環モデルの構築」について考えるキックオフ・シンポジウムを開催いたします。

なお、シンポジウム冒頭に、お茶の水女子大学と芝浦工業大学の包括協定、お茶の水女子大学と物質・材料研究機構の大学院生の教育研究に関する協定の調印式を行います。

お茶の水女子大学へのアクセス



JR池袋駅から
東京メトロ丸ノ内線「新宿、荻窪方面行」茗荷谷駅下車
東京メトロ有楽町線「新木場方面行」護国寺駅下車
都営バス - 都02乙「春日駅(一ツ橋)行」大塚二丁目下車

JR東京駅 又は JR御茶ノ水駅から
東京メトロ丸ノ内線「池袋方面行」茗荷谷駅下車

JR大塚駅から
都営バス - 都02「JR錦糸町駅行」大塚二丁目下車

シンポジウム当日は南門は閉門しています。正門よりお入りいただき、本館入口までお進みください。
本館内の誘導板に従ってシンポジウム会場(本館3F 306室)までお越しください。